

2010年工学部第3問

3 $y = f(x) = (x+2)e^{-x}$ を曲線 A, $y = ax + 2a$ を直線 B とする (ただし, a は $a \neq 0$ の実数). 以下の問いに答えよ.

- (1) $f(x)$ の極値を求めよ.
- (2) $f(x)$ の増減表を示せ. ただし, $f(x)$ の第2次導関数まで求め, 変曲点も増減表に示せ.
- (3) 曲線 A が直線 B に接するとき, a の値を求めよ.
- (4) 曲線 A と直線 B が接するとき, 曲線 A と直線 B および y 軸で囲まれた部分の面積 S を求めよ.

(1) $f'(x) = e^{-x} + (x+2) \cdot (-e^{-x}) = -\underbrace{(x+1)}_{>0} e^{-x}$

x	...	-1	...
$f'(x)$	+	0	-
$f(x)$	↗	e	↘

極大

$\therefore f'(x) = 0$ となるのは, $x = -1$

$\therefore x = -1$ で極大値 e をとる //

(2) $f''(x) = -e^{-x} + (x+1)e^{-x} = xe^{-x}$

\therefore 右のようになる.

x	...	-1	...	0	...
$f'(x)$	+	0	-	-	-
$f''(x)$	-	-	-	0	+
$f(x)$	↗	e	↘	2	↘

極大 変曲点

(3) $y = f(x)$ のグラフの接点を $(t, (t+2)e^{-t})$

とおくと, 接線は, $y = -(t+1)e^{-t}(x-t) + (t+2)e^{-t}$

\therefore 接線は $y = -(t+1)e^{-t}x + (t^2 + 2t + 2)e^{-t}$ これが $y = ax + 2a$ より

$-(t+1)e^{-t} \cdot 2 = (t^2 + 2t + 2)e^{-t} \therefore (t+2)^2 e^{-t} = 0$

$e^{-t} > 0$ より, $t = -2$ このとき, $a = e^2$ //

(4) $S = \int_{-2}^0 ax + 2a - (x+2)e^{-x} dx$

$= \int_{-2}^0 e^2 x + 2e^2 - 2e^{-x} + x(e^{-x})' dx$

$= \left[\frac{e^2}{2} x^2 + 2e^2 x + 2e^{-x} \right]_{-2}^0 + \left[x e^{-x} \right]_{-2}^0 - \int_{-2}^0 e^{-x} dx$

$= e^2 + 3$ //

展開しなければ
良かった...
後悔

